

## 2023年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年5月12日  
上場取引所 東

上場会社名 SBIホールディングス株式会社  
 コード番号 8473 URL <http://www.sbigroup.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 会長 兼 社長 (氏名) 北尾 吉孝  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経理・財務担当 (氏名) 勝地 英之 TEL 03-6229-0100  
 定時株主総会開催予定日 2023年6月29日 配当支払開始予定日 2023年6月9日  
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月29日  
 決算補足説明資料作成の有無： 有  
 決算説明会開催の有無： 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

### 1. 2023年3月期の連結業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

#### （1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	収益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	998,559	30.8	100,753	△75.6	71,008	△80.0	35,000	△90.5	87,267	△77.1
2022年3月期	763,618	41.1	412,724	194.0	355,724	264.8	366,854	352.4	380,820	211.7

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	収益 税引前利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	132.19	116.88	3.6	0.5	10.1
2022年3月期	1,498.55	1,285.90	49.4	3.3	54.0

（参考）持分法による投資損益 2023年3月期 6,376百万円 2022年3月期 6,822百万円

#### （2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	22,310,728	1,748,654	1,013,832	4.5	3,722.80
2022年3月期	17,838,200	1,583,258	924,603	5.2	3,770.84

#### （3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	960,743	△1,075,054	810,425	3,200,916
2022年3月期	△314,046	1,838,517	163,302	2,499,370

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	30.00	—	120.00	150.00	36,770	10.0	4.9
2023年3月期	—	30.00	—	120.00	150.00	40,847	113.5	4.0
2024年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

2024年3月期における配当予想額は未定であります。

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

当企業グループが展開する投資・証券関連事業をはじめとする金融事業全般は、その特性上、株式市場等の変動要因による影響が極めて大きいため、業績予想の開示は行っておりませんが、四半期決算の迅速な開示に努めるとともに、合理的な業績予想が可能となった場合には、速やかにその開示を行う予定であります。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更： 無  
 ② ①以外の会計方針の変更： 無  
 ③ 会計上の見積りの変更： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2023年3月期	272,358,290株	2022年3月期	245,220,890株
2023年3月期	27,451株	2022年3月期	22,486株
2023年3月期	264,766,019株	2022年3月期	244,805,985株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	71,943	△6.7	40,247	△19.9	27,867	△37.9	50,732	38.3
2022年3月期	77,081	△13.3	50,226	△29.0	44,871	△35.5	36,694	56.2

  

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	191.61	164.70
2022年3月期	149.89	127.18

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2023年3月期	1,521,734		476,547		31.0	1,734.68		
2022年3月期	1,278,754		387,238		30.1	1,571.37		

(参考) 自己資本 2023年3月期 472,407百万円 2022年3月期 385,297百万円

(注) 個別業績における財務数値につきましては、日本基準に基づいております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2023年5月12日に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定であります。また、この説明会で配布した資料、動画等につきましては、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態及びキャッシュ・フローの概況 .....	3
(3) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結財政状態計算書 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	5
連結損益計算書 .....	5
連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結持分変動計算書 .....	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(5) 連結財務諸表注記 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(事業セグメント) .....	10
(収益) .....	11
(1株当たり当期利益) .....	12
(重要な後発事象) .....	12
(その他の情報) .....	12

※ 本決算短信の添付資料においては、前連結会計年度を「前期」、当連結会計年度を「当期」と記載しております。

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当期の経営成績につきましては、収益が998,559百万円（前期比30.8%増加）、税引前利益は100,753百万円（同75.6%減少）、親会社の所有者に帰属する当期利益は35,000百万円（同90.5%減少）となりました。収益の増加は主に、投資事業における「FVTPLで測定する金融資産から生じる収益」が減少したものの、前期の第3四半期において株式会社SBI新生銀行の子会社化したことにより、当期における「償却原価で測定される金融資産から生じる受取利息」が増加したこと等の要因によるものであります。税引前利益の減少は主に、前期の第3四半期において株式会社SBI新生銀行の子会社化に伴う負ののれん発生益を263,847百万円計上したこと及び、当期において投資事業における「FVTPLで測定する金融資産から生じる収益」が減少したこと等の要因によるものであります。

なお、当企業グループは、「金融サービス事業」、「アセットマネジメント事業」及び、「バイオ・ヘルスケア&メディカルインフォマティクス事業」の3つの事業セグメントを報告しておりましたが、株式市場などのマーケット環境が各事業セグメント内の特定事業に大きな影響をもたらしていたことや、今後Web3.0関連等の非金融分野の事業が拡大すると想定される中でその所属が不明瞭になる等の問題が顕在化したことから、当期の第1四半期より事業セグメントを再編しており、「金融サービス事業」や「資産運用事業」、「投資事業」に加え、今後も成長領域として期待される「暗号資産事業」、バイオ・ヘルスケア&メディカルインフォマティクス事業やWeb3.0関連の先進的な分野に取り組む事業等が含まれる「非金融事業」の5つの事業セグメントを新たな報告セグメントとしております。

報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

なお、前期についても変更後のセグメント構成に合わせて組み替えております。

	収益			税引前利益		
	前期	当期		前期	当期	
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
金融サービス事業	497,751	886,748	78.2	301,725	150,653	(50.1)
資産運用事業	16,883	27,966	65.6	3,810	10,123	165.7
投資事業	177,911	36,684	(79.4)	136,457	(16,661)	—
暗号資産事業	55,106	30,320	(45.0)	3,518	(18,429)	—
非金融事業	23,596	26,238	11.2	(20,308)	(3,253)	—
計	771,247	1,007,956	30.7	425,202	122,433	(71.2)
消去又は全社	(7,629)	(9,397)	—	(12,478)	(21,680)	—
連結	763,618	998,559	30.8	412,724	100,753	(75.6)

(%表示は対前期増減率)

#### (金融サービス事業)

国内外における証券関連事業、銀行事業、保険事業を中核とした多様な金融関連事業を行っております。

当期における収益は886,748百万円（同78.2%増加）、税引前利益は150,653百万円（同50.1%減少）となりました。これは主に、前期の第3四半期において、株式会社SBI新生銀行の子会社化に伴う負ののれん発生益を263,847百万円計上したこと等の要因によるものであります。

#### (資産運用事業)

投資信託の設定、募集、運用などの投資運用や投資助言、金融商品の情報提供等を行っております。

当期における収益は27,966百万円（同65.6%増加）、税引前利益は10,123百万円（同165.7%増加）となりました。これは主に、SBIグローバルアセットマネジメント株式会社（モーニングスター株式会社より商号変更）において、Morningstar, Inc.（米国イリノイ州）とのライセンス契約を終了し、Morningstar, Inc.に「モーニングスター」ブランドを返還することによる収益を8,000百万円計上したこと等の要因によるものであります。

#### (投資事業)

国内外のIT、フィンテック、ブロックチェーン、金融及びバイオ関連のベンチャー企業等への投資に関する事業等を行っております。

当期における収益は36,684百万円（同79.4%減少）、税引前利益は16,661百万円の損失（前期は136,457百万円の利益）となりました。これは主に、企業への投資において認識される「FVTPLで測定する金融資産から生じる収益」の減少等の要因によるものであります。

(暗号資産事業)

暗号資産の交換・取引サービスを提供する暗号資産交換業等を行っております。

当期における収益は30,320百万円(同45.0%減少)、税引前利益は18,429百万円の損失(前期は3,518百万円の利益)となりました。これは主に、暗号資産市場の低迷や一部取引先の破綻等の要因によるものであります。

(非金融事業)

生体内に存在するアミノ酸の一種である5-アミノレブリン酸(5-ALA)を活用した医薬品・健康食品・化粧品の開発・販売や、がん及び免疫分野等における抗体医薬・核酸医薬の研究開発に関する事業、医療・健康情報のデジタル化や医療ビッグデータの活用を推進するソリューション・サービスの提供及び医療金融に関する事業等を行うバイオ・ヘルスケア&メディカルインフォマティクス事業のほか、Web3.0関連の先進的な分野に取り組む事業や再生可能エネルギー事業、アフリカをはじめとした海外新市場で展開する事業等の非金融分野における各種事業等を行っております。

当期における収益は26,238百万円(同11.2%増加)、税引前利益は3,253百万円の損失(前期は20,308百万円の損失)となりました。

(2) 当期の財政状態及びキャッシュ・フローの概況

当期末の総資産は22,310,728百万円となり、前期末の17,838,200百万円から4,472,528百万円の増加となりました。また、資本は前期末に比べ165,396百万円増加し、1,748,654百万円となりました。

なお、当期末の現金及び現金同等物残高は3,200,916百万円となり、前期末の2,499,370百万円から701,546百万円の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、960,743百万円の収入(前期は314,046百万円の支出)となりました。これは主に、「営業債権及びその他の債権の増減」が1,813,474百万円の支出、「社債及び借入金(銀行業)の増減」が611,135百万円の支出及び「証券業関連資産及び負債の増減」が397,031百万円の支出となった一方で、「顧客預金の増減」が3,776,127百万円の収入となったこと等の要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,075,054百万円の支出(前期は1,838,517百万円の収入)となりました。これは主に、「投資有価証券の売却及び償還による収入」が2,104,558百万円となった一方で、「投資有価証券の取得による支出」が3,026,500百万円となったこと等の要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、810,425百万円の収入(前期は163,302百万円の収入)となりました。これは主に、「社債の償還による支出」が1,062,876百万円となった一方で、「社債の発行による収入」が1,342,878百万円、「短期借入金の純増減額」が375,205百万円の収入及び「長期借入による収入」が186,037百万円となったこと等の要因によるものであります。

(3) 今後の見通し

当企業グループが展開する投資・証券関連事業をはじめとする金融事業全般は、その特性上、株式市場等の変動要因による影響が極めて大きいため、業績予想の開示は行っておりません。

なお、新型コロナウイルス感染症に伴う事業環境及び市況の悪化により、当企業グループの保有する債権及び有価証券等について評価損を計上する可能性があります。当企業グループの経営成績に与える影響額は現時点において明らかではありませんが、開示すべき事項が生じた場合は速やかに開示いたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当企業グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上を図るため、2013年3月期より国際会計基準を適用しております。

### 3. 連結財務諸表及び主な注記

#### (1) 連結財政状態計算書

	前期末 (2022年3月31日)	当期末 (2023年3月31日)
	百万円	百万円
<b>資産</b>		
現金及び現金同等物	2,499,370	3,200,916
営業債権及びその他の債権	8,399,588	10,447,026
証券業関連資産		
預託金	2,361,620	2,498,387
信用取引資産	929,730	1,267,684
その他の証券業関連資産	615,967	751,211
証券業関連資産計	3,907,317	4,517,282
その他の金融資産	471,607	519,951
営業投資有価証券	607,802	581,364
その他の投資有価証券	1,076,780	1,997,856
(内、担保差入金融商品)	247,299	222,987
持分法で会計処理されている投資	129,141	199,882
投資不動産	34,868	72,124
有形固定資産	123,737	124,655
無形資産	293,086	366,040
その他の資産	277,016	267,845
繰延税金資産	17,888	15,787
資産合計	17,838,200	22,310,728
<b>負債</b>		
社債及び借入金	3,364,860	3,680,355
営業債務及びその他の債務	487,846	486,028
証券業関連負債		
信用取引負債	254,345	276,287
有価証券担保借入金	599,159	605,382
顧客からの預り金	1,375,599	1,400,607
受入保証金	997,678	1,104,363
その他の証券業関連負債	449,551	501,610
証券業関連負債計	3,676,332	3,888,249
顧客預金	7,673,324	11,472,323
保険契約負債	155,216	157,381
未払法人所得税	13,351	16,951
その他の金融負債	538,512	595,150
その他の負債	287,577	215,477
繰延税金負債	57,924	50,160
負債合計	16,254,942	20,562,074
<b>資本</b>		
資本金	99,312	139,272
資本剰余金	151,390	186,774
自己株式	(62)	(76)
その他の資本の構成要素	42,865	60,117
利益剰余金	631,098	627,745
親会社の所有者に帰属する持分合計	924,603	1,013,832
非支配持分	658,655	734,822
資本合計	1,583,258	1,748,654
負債・資本合計	17,838,200	22,310,728

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

	前期	当期
	(自2021年4月1日 至2022年3月31日)	(自2022年4月1日 至2023年3月31日)
	百万円	百万円
収益	763,618	998,559
(内、受取利息)	209,419	404,412
費用		
金融収益に係る金融費用	(33,603)	(102,473)
信用損失引当金繰入	(99,489)	(93,780)
売上原価	(221,822)	(282,737)
販売費及び一般管理費	(229,834)	(384,612)
その他の金融費用	(8,555)	(20,183)
その他の費用	(28,260)	(22,857)
費用合計	(621,563)	(906,642)
負ののれん発生益	263,847	2,460
持分法による投資利益	6,822	6,376
税引前利益	412,724	100,753
法人所得税費用	(57,000)	(29,745)
当期利益	355,724	71,008
当期利益の帰属		
親会社の所有者	366,854	35,000
非支配持分	(11,130)	36,008
当期利益	355,724	71,008
1株当たり当期利益		
(親会社の所有者に帰属)		
基本的(円)	1,498.55	132.19
希薄化後(円)	1,285.90	116.88

連結包括利益計算書

	前期 (自2021年4月1日 至2022年3月31日)	当期 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)
	百万円	百万円
当期利益	355,724	71,008
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 金融資産	(493)	(7,173)
負債の信用リスクの変動額	234	389
確定給付制度の再測定	(1,091)	(1,374)
持分法適用会社のその他の包括利益に対する持 分	130	(3)
	(1,220)	(8,161)
純損益に振替えられる可能性のある項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 金融資産	(4,692)	(7,823)
在外営業活動体の換算差額	30,241	30,240
持分法適用会社のその他の包括利益に対する持 分	767	2,003
	26,316	24,420
税引後その他の包括利益	25,096	16,259
当期包括利益	380,820	87,267
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	390,080	51,489
非支配持分	(9,260)	35,778
当期包括利益	380,820	87,267



(3) 連結持分変動計算書

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	その他の 資本の構 成要素	利益 剰余金			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年4月1日残高	98,711	147,753	(40)	18,197	297,495	562,116	154,979	717,095
当期利益	-	-	-	-	366,854	366,854	(11,130)	355,724
その他の包括利益	-	-	-	23,226	-	23,226	1,870	25,096
当期包括利益合計	-	-	-	23,226	366,854	390,080	(9,260)	380,820
新株の発行	601	482	-	-	-	1,083	-	1,083
連結範囲の変動	-	-	-	-	-	-	496,303	496,303
剰余金の配当	-	-	-	-	(31,809)	(31,809)	(15,001)	(46,810)
自己株式の取得	-	-	(23)	-	-	(23)	-	(23)
自己株式の処分	-	0	1	-	-	1	-	1
株式に基づく報酬取引	-	682	-	-	-	682	(731)	(49)
支配喪失を伴わない子会社に対する 所有者持分の変動	-	2,473	-	-	-	2,473	32,365	34,838
その他の資本の構成要素から利益剰 余金への振替	-	-	-	1,442	(1,442)	-	-	-
2022年3月31日残高	99,312	151,390	(62)	42,865	631,098	924,603	658,655	1,583,258
当期利益	-	-	-	-	35,000	35,000	36,008	71,008
その他の包括利益	-	-	-	16,489	-	16,489	(230)	16,259
当期包括利益合計	-	-	-	16,489	35,000	51,489	35,778	87,267
新株の発行	39,960	39,905	-	-	-	79,865	-	79,865
連結範囲の変動	-	-	-	-	-	-	(8,496)	(8,496)
剰余金の配当	-	-	-	-	(37,590)	(37,590)	(18,773)	(56,363)
自己株式の取得	-	-	(16)	-	-	(16)	-	(16)
自己株式の処分	-	(0)	2	-	-	2	-	2
株式に基づく報酬取引	-	681	-	-	-	681	539	1,220
支配喪失を伴わない子会社に対する 所有者持分の変動	-	(5,202)	-	-	-	(5,202)	67,119	61,917
その他の資本の構成要素から利益剰 余金への振替	-	-	-	763	(763)	-	-	-
2023年3月31日残高	139,272	186,774	(76)	60,117	627,745	1,013,832	734,822	1,748,654

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	前期 (自2021年4月1日 至2022年3月31日)	当期 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	412,724	100,753
減価償却費及び償却費	32,207	56,129
負ののれん発生益	(263,847)	(2,460)
持分法による投資利益	(6,822)	(6,376)
受取利息及び受取配当金	(222,612)	(424,950)
支払利息	42,553	123,818
営業投資有価証券の増減	(164,644)	(50,286)
営業債権及びその他の債権の増減	(373,371)	(1,813,474)
営業債務及びその他の債務の増減	25,653	(42,502)
証券業関連資産及び負債の増減	145,057	(397,031)
顧客預金の増減	184,308	3,776,127
社債及び借入金(銀行業)の増減	(26,148)	(611,135)
債券貸借取引受入担保金の増減	(165,985)	(17,430)
その他	(69,182)	(10,211)
小計	(450,109)	680,972
利息及び配当金の受取額	218,586	422,429
利息の支払額	(37,551)	(103,160)
法人所得税の支払額	(44,972)	(39,498)
営業活動によるキャッシュ・フロー	(314,046)	960,743

	前期 (自2021年4月1日 至2022年3月31日)	当期 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)
	百万円	百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資不動産の取得による支出	(30,158)	(44,076)
無形資産の取得による支出	(25,965)	(37,568)
投資有価証券の取得による支出	(321,150)	(3,026,500)
投資有価証券の売却及び償還による収入	512,343	2,104,558
子会社の取得による支出 (取得した現金及び現金同等物控除後)	1,734,730	(6,597)
子会社の売却による収入	718	16
貸付による支出	(95,491)	(141,533)
貸付金の回収による収入	65,181	115,954
その他	(1,691)	(39,308)
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,838,517	(1,075,054)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	(257,418)	375,205
長期借入による収入	154,290	186,037
長期借入金の返済による支出	(84,387)	(71,266)
社債の発行による収入	541,125	1,342,878
社債の償還による支出	(158,994)	(1,062,876)
株式の発行による収入	693	79,865
非支配持分からの払込みによる収入	5,008	18,305
投資事業組合等における非支配持分からの出資受入による収入	27,262	39,877
配当金の支払額	(31,795)	(37,580)
非支配持分への配当金の支払額	(1,372)	(512)
投資事業組合等における非支配持分への分配金支払額	(13,610)	(16,355)
自己株式の取得による支出	(23)	(16)
非支配持分への子会社持分売却による収入	3,182	5,087
非支配持分からの子会社持分取得による支出	(11,507)	(32,503)
その他	(9,152)	(15,721)
財務活動によるキャッシュ・フロー	163,302	810,425
現金及び現金同等物の増減額	1,687,773	696,114
現金及び現金同等物の期首残高	802,702	2,499,370
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	8,895	5,432
現金及び現金同等物の期末残高	2,499,370	3,200,916

(5) 連結財務諸表注記

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(事業セグメント)

(1) 報告セグメントの概要

当企業グループは、「金融サービス事業」や「資産運用事業」、「投資事業」に加え、今後も成長領域として期待される「暗号資産事業」、バイオ・ヘルスケア&メディカルインフォマティクス事業のほかWeb3.0関連の先進的な分野に取り組む事業等が含まれる「非金融事業」の5つの事業セグメントを新たな報告セグメントとしております。

当企業グループの報告セグメントは、当企業グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、最高経営意思決定機関である取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

報告セグメントの主な事業内容は、次のとおりであります。

金融サービス事業

国内外における証券関連事業、銀行事業、保険事業を中核とした多様な金融関連事業を行っております。

資産運用事業

投資信託の設定、募集、運用などの投資運用や投資助言、金融商品の情報提供等を行っております。

投資事業

国内外のIT、フィンテック、ブロックチェーン、金融及びバイオ関連のベンチャー企業等への投資に関する事業等を行っております。

暗号資産事業

暗号資産の交換・取引サービスを提供する暗号資産交換業等を行っております。

非金融事業

生体内に存在するアミノ酸の一種である5-アミノレブリン酸(5-ALA)を活用した医薬品・健康食品・化粧品の開発・販売や、がん及び免疫分野等における抗体医薬・核酸医薬の研究開発に関する事業、医療・健康情報のデジタル化や医療ビッグデータの活用を推進するソリューション・サービスの提供及び医療金融に関する事業等を行うバイオ・ヘルスケア&メディカルインフォマティクス事業のほか、Web3.0関連の先進的な分野に取り組む事業や再生可能エネルギー事業、アフリカをはじめとした海外新市場で展開する事業等の非金融分野における各種事業等を行っております。

(2) 報告セグメントの変更に関する事項

当企業グループは「金融サービス事業」、「アセットマネジメント事業」、及び「バイオ・ヘルスケア&メディカルインフォマティクス事業」の3つの事業セグメントを報告していましたが、株式市場などのマーケット環境が各事業セグメント内の特定事業に大きな影響をもたらしていたことや、今後Web3.0関連等の非金融分野の事業が拡大すると想定される中でその所属が不明瞭になる等の問題が顕在化したことから、当期の第1四半期より事業セグメントを再編しており、「金融サービス事業」や「資産運用事業」、「投資事業」に加え、今後も成長領域として期待される「暗号資産事業」、バイオ・ヘルスケア&メディカルインフォマティクス事業のほかWeb3.0関連の先進的な分野に取り組む事業等が含まれる「非金融事業」の5つの事業セグメントを新たな報告セグメントとしております。

(3) 報告セグメントごとの業績

当企業グループの報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

消去又は全社には、特定の事業セグメントに配賦されない損益及びセグメント間の内部取引消去が含まれております。なお、セグメント間の内部取引価格は市場実勢価格に基づいております。また、前期についても当期のセグメント構成に合わせて組み替えております。

前期(自2021年4月1日 至2022年3月31日)

	金融サー ビス事業	資産運用 事業	投資事業	暗号資産 事業	非金融 事業	計	消去又は 全社	連結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
収益	497,751	16,883	177,911	55,106	23,596	771,247	(7,629)	763,618
税引前利益	301,725	3,810	136,457	3,518	(20,308)	425,202	(12,478)	412,724

当期(自2022年4月1日 至2023年3月31日)

	金融サー ビス事業	資産運用 事業	投資事業	暗号資産 事業	非金融 事業	計	消去又は 全社	連結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
収益	886,748	27,966	36,684	30,320	26,238	1,007,956	(9,397)	998,559
税引前利益	150,653	10,123	(16,661)	(18,429)	(3,253)	122,433	(21,680)	100,753

(収益)

収益の内訳は次のとおりであります。

	前期 (自2021年4月1日 至2022年3月31日)	当期 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)
	百万円	百万円
収益		
金融収益		
受取利息		
償却原価で測定される金融資産(注)1	208,079	396,530
FVTOCIで測定する負債性金融資産(注)2	1,340	7,882
FVTPLで測定する金融資産から生じる収益	173,744	61,845
FVTPLで測定すると指定した金融負債から生じる収益	5,475	(244)
その他	8,331	24,029
金融収益合計	396,969	490,042
保険契約から生じる収益	112,630	122,119
顧客との契約から生じる収益		
役務の提供による収益	130,403	185,461
物品の販売による収益	37,939	48,854
その他	85,677	152,083
収益合計	763,618	998,559

(注) 1. 主に、銀行業において保有する債券並びに銀行業及び証券業における貸付金から生じる受取利息であります。

2. 主に、銀行業及び保険業において保有する債券から生じる受取利息であります。

(1 株当たり当期利益)

親会社の所有者に帰属する基本的1株当たり当期利益及び希薄化後1株当たり当期利益は次の情報に基づいて算定しております。

	前期 (自2021年4月1日 至2022年3月31日)	当期 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)
	百万円	百万円
親会社の所有者に帰属する当期利益		
基本的	366,854	35,000
調整：転換社債型新株予約権付社債	757	764
希薄化後	367,611	35,764
加重平均株式数	株	株
基本的	244,805,985	264,766,019
調整：ストック・オプション	2,256,409	1,651,841
調整：転換社債型新株予約権付社債	38,816,665	39,567,668
希薄化後	285,879,059	305,985,528
1株当たり当期利益(親会社の所有者に帰属)	円	円
基本的	1,498.55	132.19
希薄化後	1,285.90	116.88

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(その他の情報)

該当事項はありません。